

階上町立中学校再編の検討のための
アンケート調査
結果報告書

令和8年9月
階 上 町

目 次

第1章 調査の概要.....	3
1 調査の目的.....	3
2 調査の実施要領.....	3
(1) 小中学生調査.....	3
(2) 保護者及びその他調査.....	3
3 調査結果利用上の注意.....	3
第2章 調査結果.....	5
1 小中学生調査結果.....	5
2 保護者及びその他調査結果.....	13
第3章 調査分析.....	22
1 子どもの有無別にみた統合に関する意識.....	22

第 1 章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、生徒数の減少により教育活動等への制約が生じ、今後もさらなる減少が見込まれる中、階上中学校と道仏中学校の統合を含む中学校再編の検討に向け、児童生徒、保護者及びその他町民等の意識を把握し、検討の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査の実施要領

(1) 小中学生調査

○調査時期：令和8年7月

○調査対象者：町内小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒

○調査方法：タブレット端末を利用したWeb回収調査

○回答数：474件

(2) 保護者及びその他調査

○調査時期：令和8年7月

○調査対象者：小中学生及び保育園児・認定こども園児の保護者、その他町民等

○調査方法：保護者向け連絡サービス「tetoru」、町ホームページ、町広報紙及びQRコード付きチラシ配布によるWeb回収調査、紙媒体による調査

○回答数：323件

3 調査結果利用上の注意

○端数処理の関係上、構成比（％）の計が100％とならない場合があります。

○図表の構成比（％）は小数第2位以下を四捨五入したものです。

○複数回答の設問は、すべての構成比（％）を合計すると100％を超える場合があります。

○図表中の「n」は、各設問の回答者数を表しています。

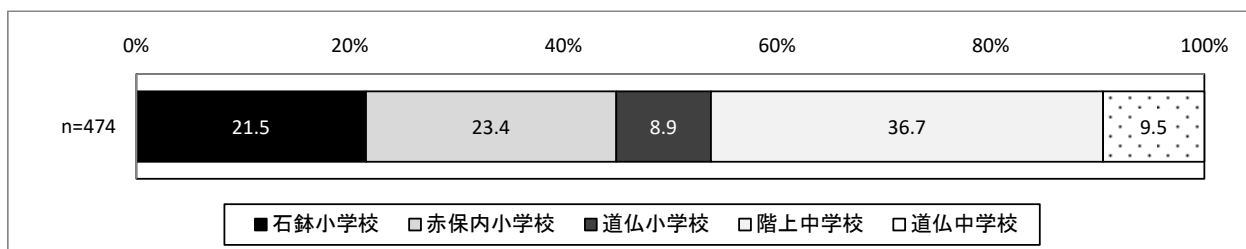
第 2 章 調査結果

第2章 調査結果

1 小中学生調査結果

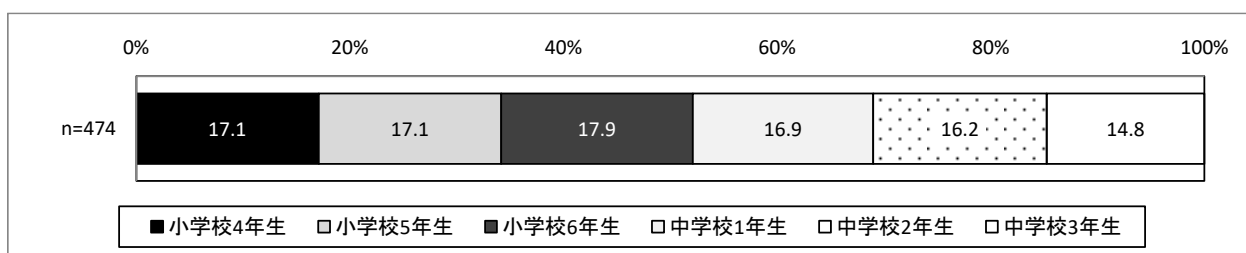
(1) あなたの学校を教えてください。

「階上中学校」が36.7%で最も多く、次いで「赤保内小学校」23.4%、「石鉢小学校」21.5%の順となっています。



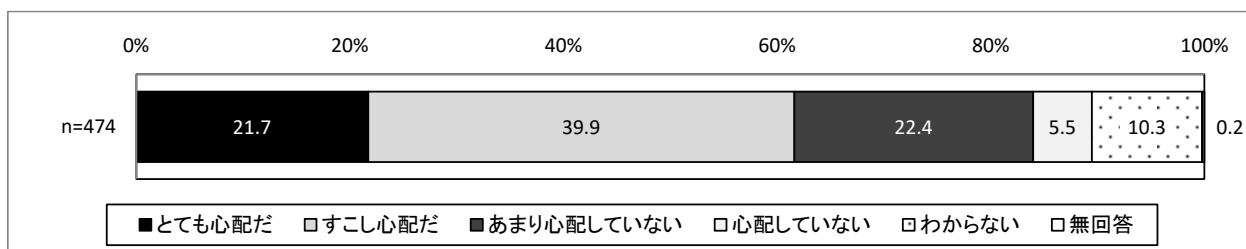
(2) あなたの学年を教えてください。

「小学校6年生」が17.9%で最も多く、次いで「小学校4年生」「小学校5年生」17.1%、「中学校1年生」16.9%の順となっています。



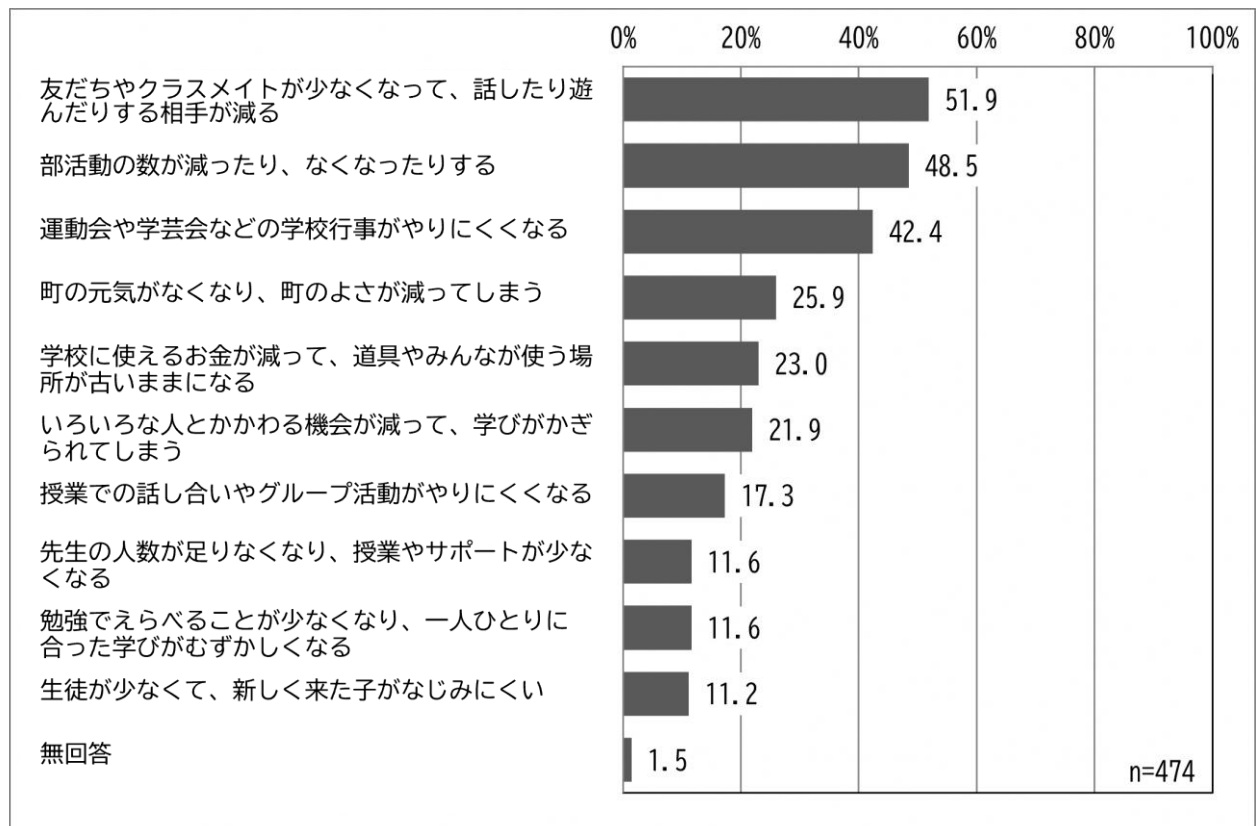
(3) 町の中学校の生徒が少なくなっていることを、どう思いますか。

「すこし心配だ」が39.9%で最も多く、次いで「あまり心配していない」22.4%、「とても心配だ」21.7%の順となっています。



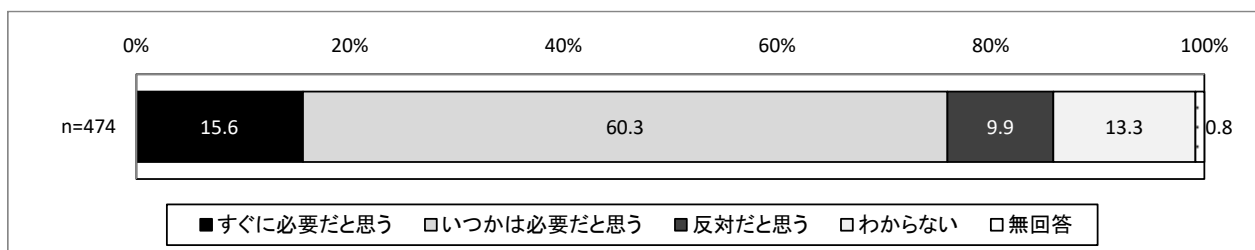
(4) 生徒の人数が少なくなることで、心配なことは何ですか。(〇は3つまで)

「友だちやクラスメイトが少なくなって、話したり遊んだりする相手が減る」が 51.9%で最も多く、次いで「部活動の数が減ったり、なくなったりする」48.5%、「運動会や学芸会などの学校行事がやりにくくなる」42.4%の順となっています。



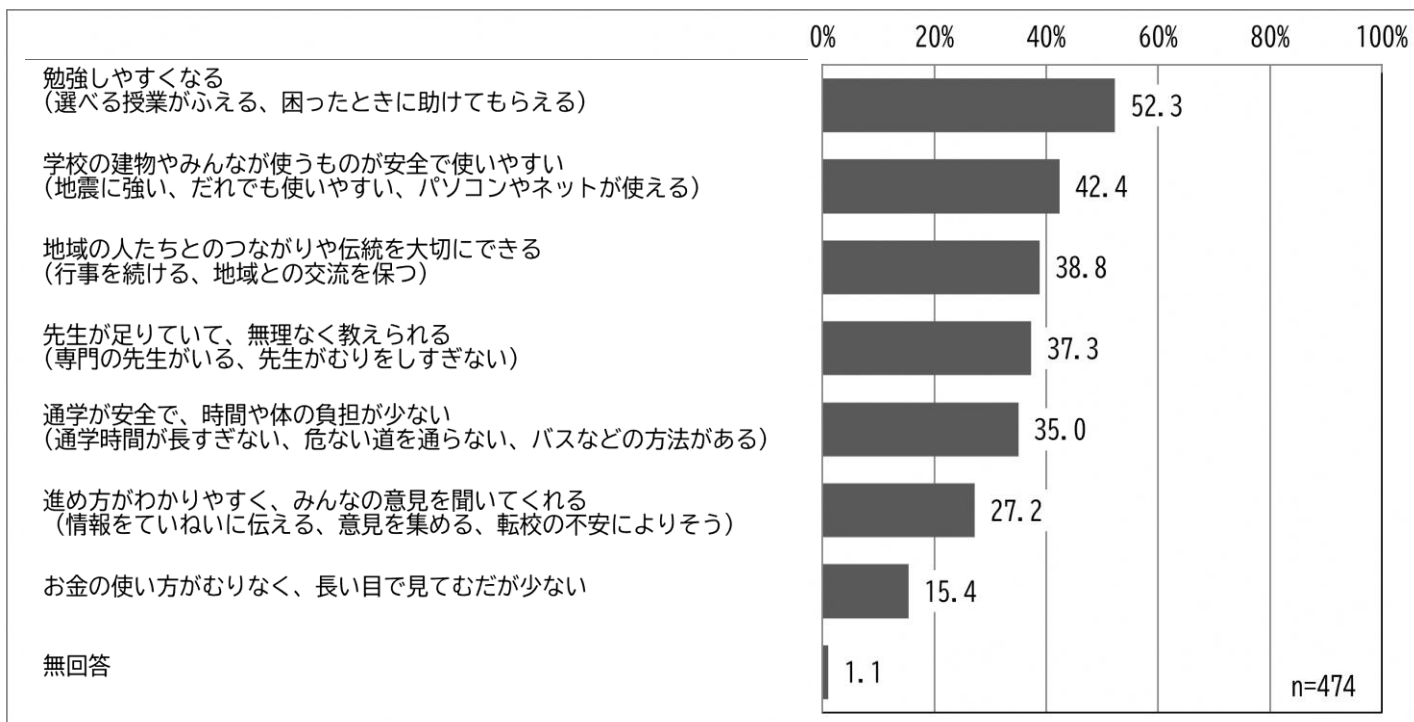
(5) 町の中学校をひとつにまとめる「統合」について、どう思いますか。

「いつかは必要だと思う」が 60.3%で最も多く、次いで「すぐに必要だと思う」15.6%、「わからない」13.3%の順となっています。



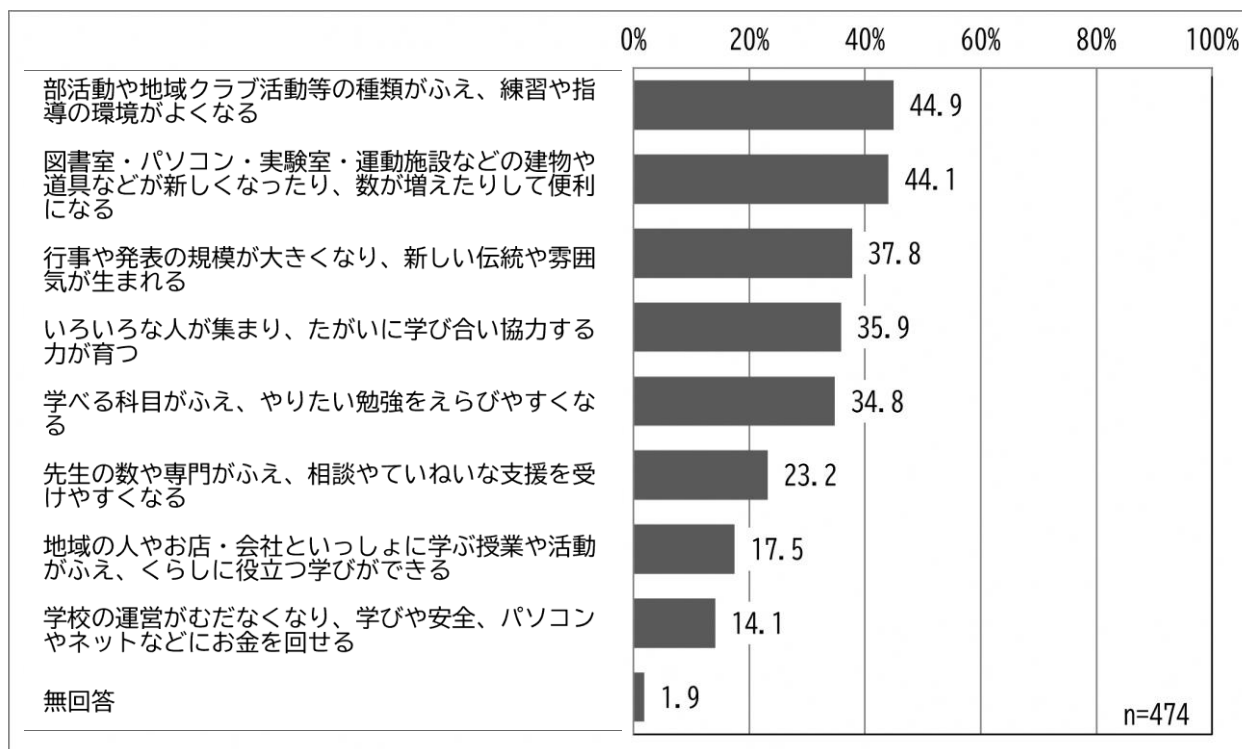
(6) 統合を考えると、だいじだと思えることは何ですか。(〇は3つまで)

「勉強しやすくなる(選べる授業がふえる、困ったときに助けてもらえる)」が 52.3%で最も多く、次いで「学校の建物やみんなが使うものが安全で使いやすい(地震に強い、だれでも使いやすい、パソコンやネットが使える)」42.4%、「地域の人たちとのつながりや伝統を大切にできる(行事を続ける、地域との交流を保つ)」38.8%の順となっています。



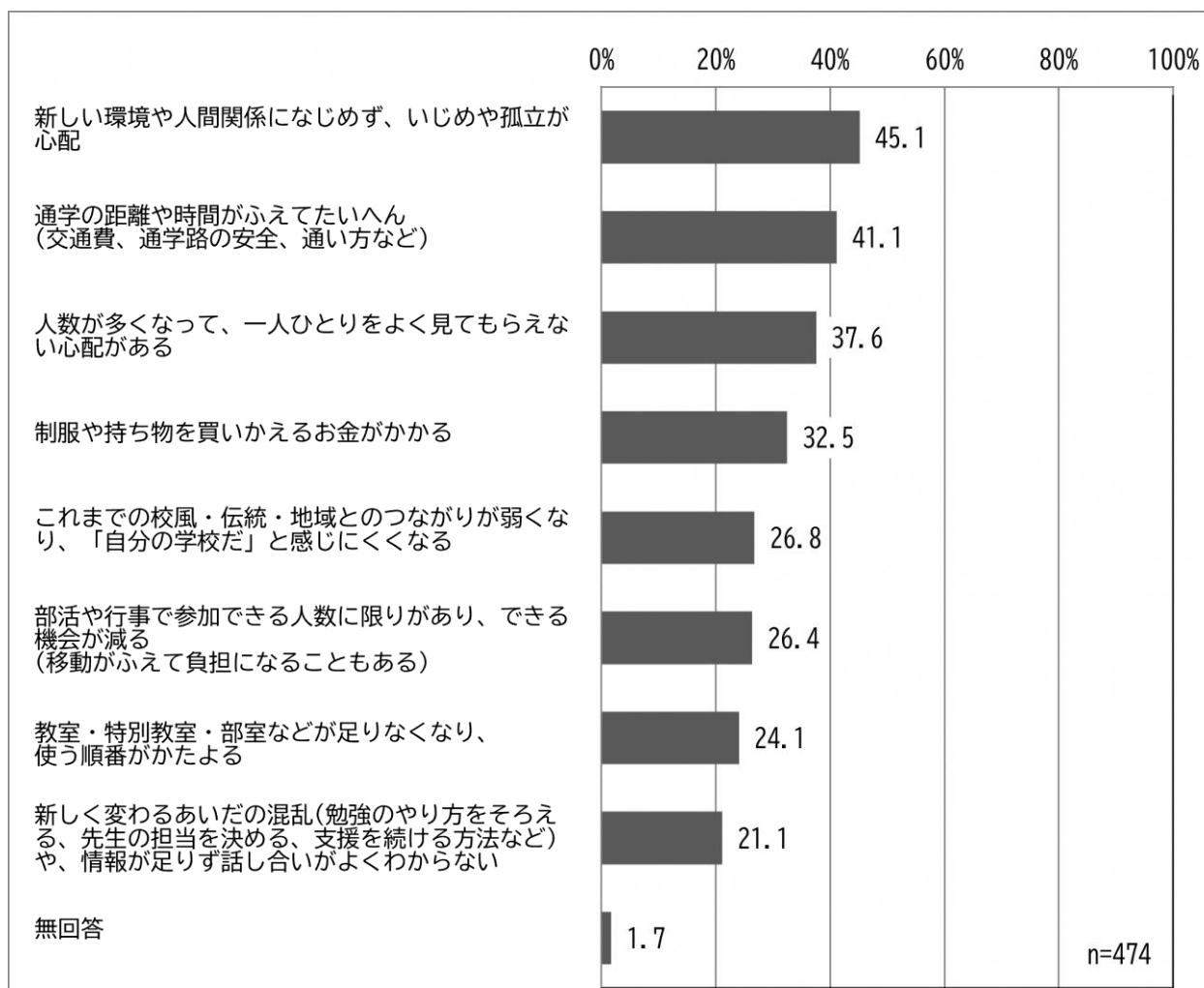
(7) 統合で、よくなると思うことは何ですか。(〇は3つまで)

「部活動や地域クラブ活動等の種類がふえ、練習や指導の環境がよくなる」が 44.9%で最も多く、次いで「図書室・パソコン・実験室・運動施設などの建物や道具などが新しくなったり、数が増えたりして便利になる」44.1%、「行事や発表の規模が大きくなり、新しい伝統や雰囲気生まれる」37.8%の順となっています。



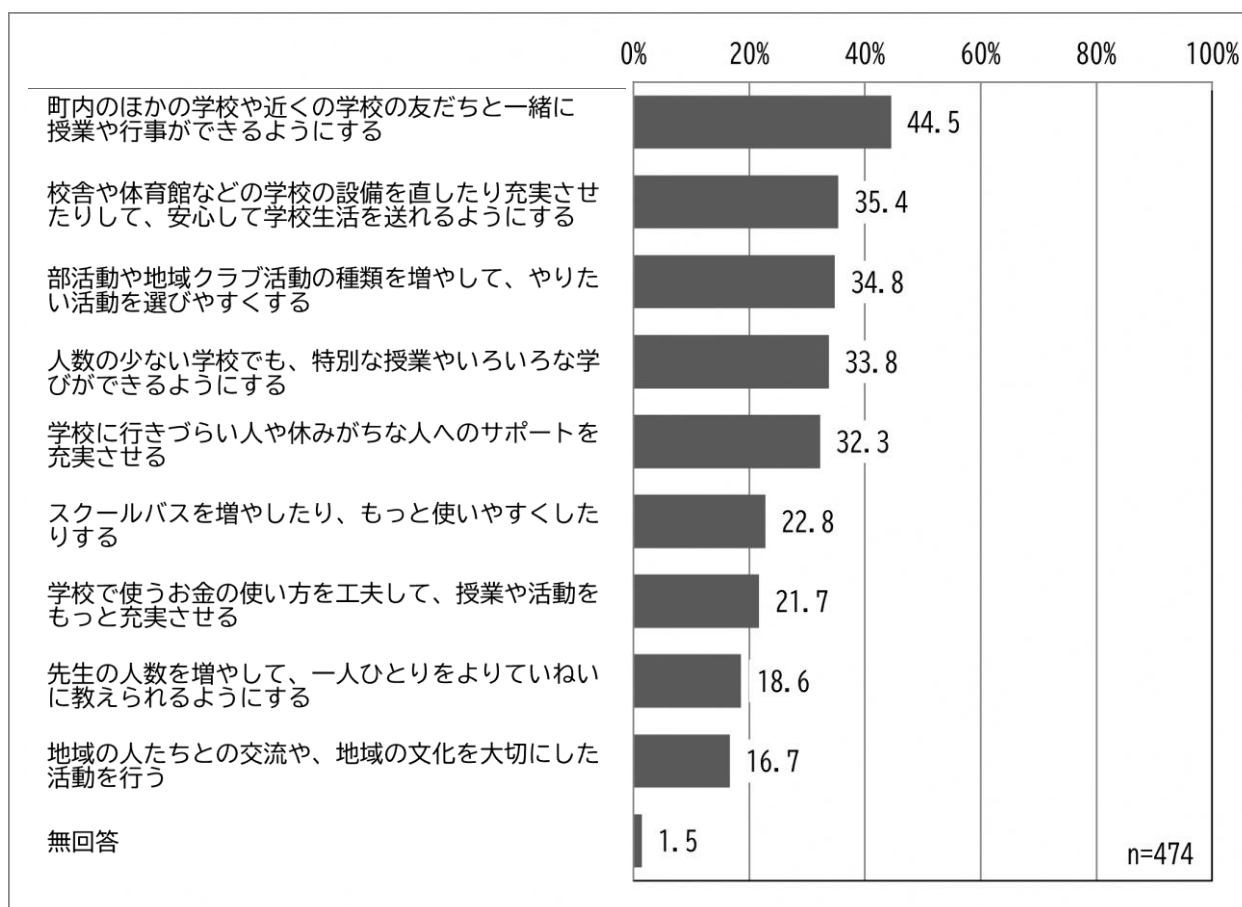
(8) 統合で、心配だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

「新しい環境や人間関係になじめず、いじめや孤立が心配」が 45.1%で最も多く、次いで「通学の距離や時間がふえてたいへん(交通費、通学路の安全、通い方など)」41.1%、「人数が多くなって、一人ひとりをよく見てもらえない心配がある」37.6%の順となっています。



(9) 統合しない場合に、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「町内のほかの学校や近くの学校の友だちと一緒に授業や行事ができるようにする」が44.5%で最も多く、次いで「校舎や体育館などの学校の設備を直したり充実させたりして、安心して学校生活を送れるようにする」35.4%、「部活動や地域クラブ活動の種類を増やして、やりたい活動を選びやすくする」34.8%の順となっています。



(10) 中学校の将来について、あなたの意見やアイデアを書いてください。(自由記入)

※抜粋

【統合への意見】

- ・人が少なくなってコミュニケーションがなくなるかも
- ・人が少なくなるのは楽しくなくなると思う
- ・人数が減ってきて地域の活動に力を入れにくい
- ・統合した場合の学校の設置場所が気になる
- ・新しく会う人もいて心配だからあまり賛成しないけど、いつか(何年後か)は、必要だと思う

《賛成意見》

- ・お金などの使う工夫をして統合をしたほうがいいと思う
- ・すぐに統合し生徒たちが楽しい学校生活を送れる環境が必要
- ・少子高齢化の時代でしょうがないけどなんとかやる
- ・道仏中学校の部活の種類が少ないから学校を統合にしたほうが良いと思う
- ・部活で友達をいっぱい作る
- ・部活動や行事が少ない、勉強の質が低いなどがあると、どんどん人が減っていくと思うので統合して質を上げたほうが良いと思う

《反対意見・懸念事項》

- ・自分の中学校の近くにもう一つ中学校があったほうが、部活動での交流やお互いの伝統を学び合ったりできる
- ・それぞれの学校の特別な行事が無くならないかが心配
- ・中学校は一つにまとめると問題が増えると思う
- ・今はまだ合併は必要ないと思うが、しっかり勉強ができるようなものにしてほしい
- ・卒業したあとでも統合したくないです
- ・統合しない代わりに中学校生活を充実させたい

【通学について】

- ・バスの台数が少ない
- ・スクールバスを増やしてほしい
- ・今の時点でもバスの本数に限りがあるので、どちらにしても遠い中学校に行く通学が大変
- ・距離が遠くなり通学が大変
- ・赤保内地区の人のためにスクールバスを出す
- ・通学が厳しい人が出るかもしれないからバスなどを準備すれば良いと思う
- ・通学にあまり時間がかからないようにしてほしい
- ・通学の距離が長くなると歩いて行けないから、送り迎えで母の負担が大きくなるのが心配
- ・通学路の一部に街灯が一つもないため街灯が欲しい

【部活動について】

- ・部活動をクラブにする
- ・クラブをふやしてクラブをもっと楽しくしたらいい
- ・運動部の人数がかなり減少し、文化系の部活に入る人が多いので、初心者でも入りやすい雰囲気を作ることが大切だと思う
- ・児童の人数が減ったら行事や部活がどんどんなくなっていくのは可哀想だなって思う
- ・他の学校と吹奏楽の練習をしてみたい
- ・サッカー部、卓球部などを増やしてもいいと思う
- ・弟が好きな部活に入れるようにしてほしい
- ・クラブだと親の負担が増える
- ・部活で使う道具を新しくしてほしい
- ・部活をもう少し増やして校庭にタータンなど設備して綺麗にする

【教育環境・学習内容について】

- ・教職員の確保
- ・みんなと仲良くなれる会
- ・地域の文化や行事を大切にする
- ・1年に2～3回程度交流会をする
- ・みんなで分からないことがあったらお互いに教え合う
- ・その中学校に元からある伝統の行事を残していく
- ・ちょっと特別な授業があったら楽しい
- ・もっと勉強を頑張れるように褒めあったほうがいい
- ・先生を増やすなどしてよりよい生活がしたい
- ・違う学校の人と出会うことになるのでクラスに馴染みやすい雰囲気や勉強に取り組みやすい環境が学校にありふれていれば安心
- ・学校にいるみんなが楽しいと思える学校生活を作っていくことが大事だと思う
- ・楽しい行事をもっと増やす
- ・学校主体で地域の祭りや活動をする
- ・行事などで違う学校と交流できるようにすればいいと思う
- ・町内のすべての小中学校が参加できる勉強会みたいなやつを平日に行ってほしい
- ・授業するときグループ活動をやりたい
- ・地域の人と沢山関わってどのような人にどのような関わり方をすればいいのかを学びたい
- ・他の学校から来た人たちと「仲良くなろう会」みたいなものを開いてほしい
- ・もう少し学生や先生の体を労ってほしい
- ・勉強について、わからないところは教え合ったり、授業のあと先生と一緒にやったりすればいいと思う
- ・勉強や部活でもっと周りに関わって仲良くなれるような工夫を増やしたほうがいいと思う

【いじめや不登校などについて】

- ・ いじめで辛い子や学校に行きづらい子が少しでも学校に行けるように先生達が支えになって欲しい
- ・ いじめなどの対応を充実させてほしい
- ・ いじめの少ない学校にする
- ・ いじめを少なくしたい
- ・ 学校に行きづらい人や学校が嫌で休んでいる人などには、皆で考えて真剣に向き合うことが大切だと思う
- ・ 行事を増やし学校に来られない子が楽しく来られるようにする
- ・ 統合することによって人との関わりができる一方、人と関わるのが苦手な孤立してしまう子もいる。それで不登校になったり親に言っても聞いてもらえなかったりする子もいて先生に相談しにくい

【建物・設備に対する要望】

- ・ 階上中よりも道仏中学校の校舎を使ってほしい
- ・ 新しいジャージや新しい制服や新しい校章旗などを作ってほしい
- ・ 校舎を地震などが来ても大丈夫なようにする
- ・ 未設置の教室にクーラーをつける
- ・ インターネットの回線を良くしてほしい
- ・ 体育館の床をすべらないようにしてほしい
- ・ トイレの洋式化、更新
- ・ 二重窓の設置
- ・ 校舎の耐震性、通学路の安全性を向上させる
- ・ 新しい大きい学校をつくってほしい
- ・ 新しく合併させて作るならでかい学校にしてください
- ・ 制服のサイズのバリエーションを増やしたり、種類（ジェンダーレスやパーカー）を増やしたりしてほしい
- ・ 生徒が通学しやすいように歩道を広くする

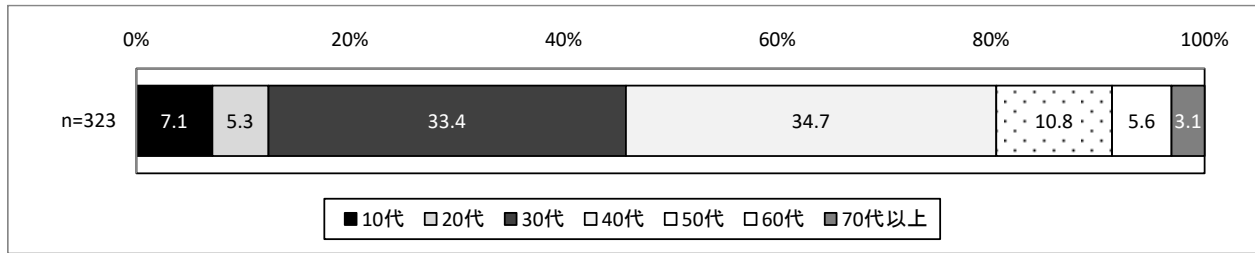
【その他】

- ・ もっと地域のイベントを活性化する
- ・ イベントは例年通りの形で縮小してほしくない（花火など）
- ・ 道仏中学校と赤保内小学校と石鉢小学校と合併して小中一貫校にする
- ・ 髪型を一本結びだけじゃなくしてほしい、髪型を自由にしてほしい

2 保護者及びその他調査結果

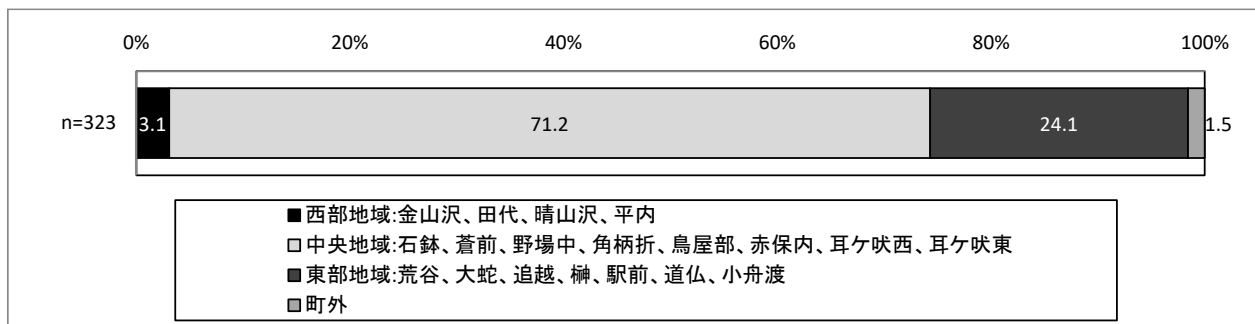
(1) 年代を教えてください。

「40代」が34.7%で最も多く、次いで「30代」33.4%、「50代」10.8%の順となっています。



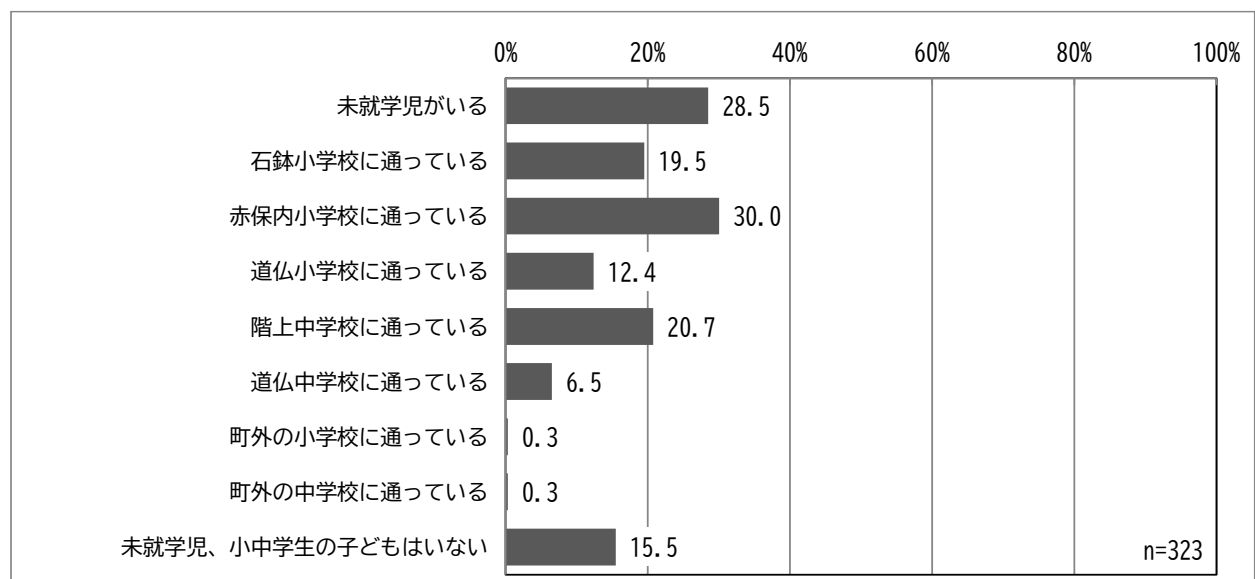
(2) お住まいの地区を教えてください。

「中央地域：石鉢、蒼前、野場中、角柄折、鳥屋部、赤保内、耳ヶ吠西、耳ヶ吠東」が71.2%で最も多く、次いで「東部地域：荒谷、大蛇、追越、榊、駅前、道仏、小舟渡」24.1%、「西部地域：金山沢、田代、晴山沢、平内」3.1%の順となっています。



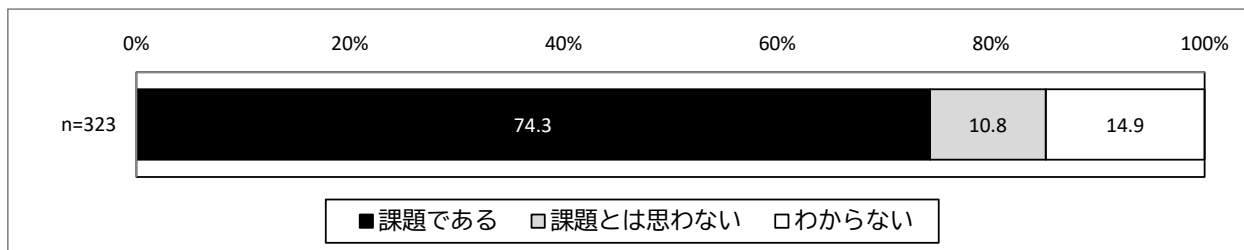
(3) ご家庭内のお子様の状況を教えてください。(複数回答可)

「赤保内小学校に通っている」が30.0%で最も多く、次いで「未就学児がいる」28.5%、「階上中学校に通っている」20.7%の順となっています。



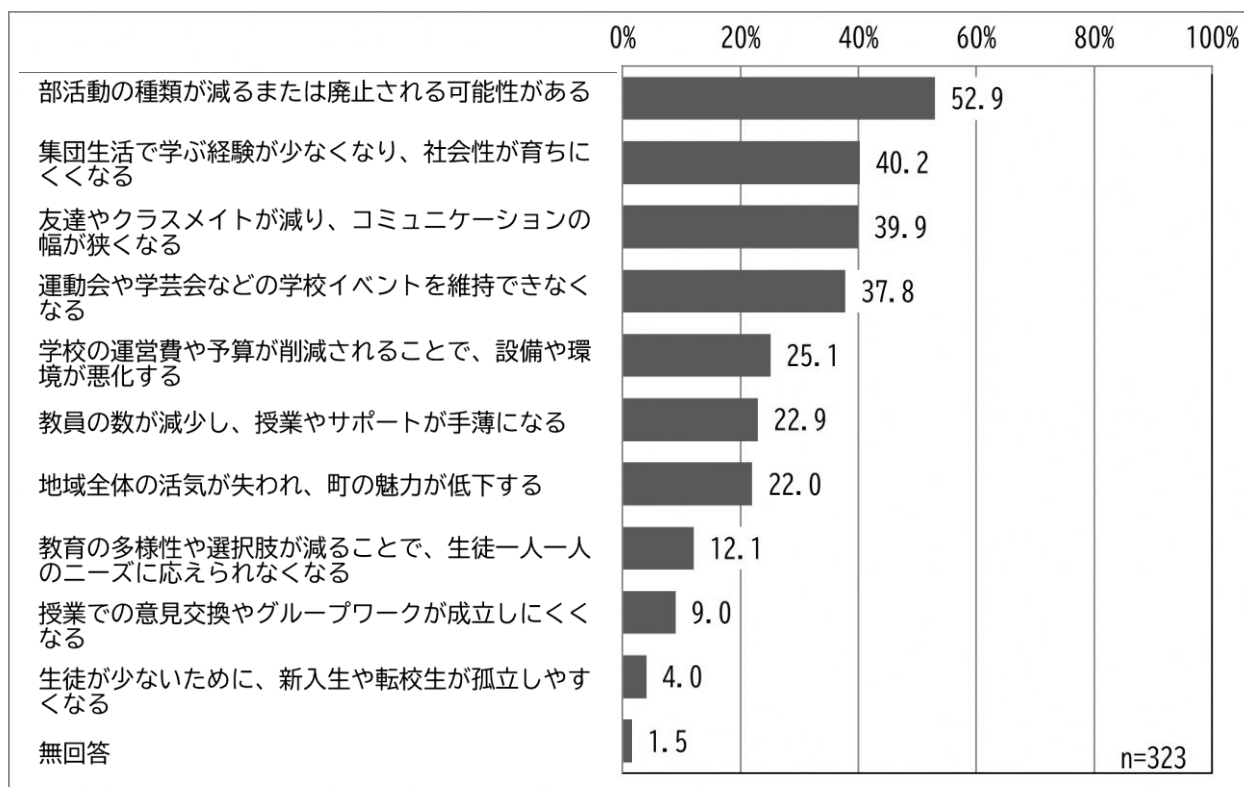
(4) 町内中学校の生徒数減少について、どのようにお考えですか。

「課題である」が 74.3%で最も多く、次いで「わからない」14.9%、「課題とは思わない」10.8%の順となっています。



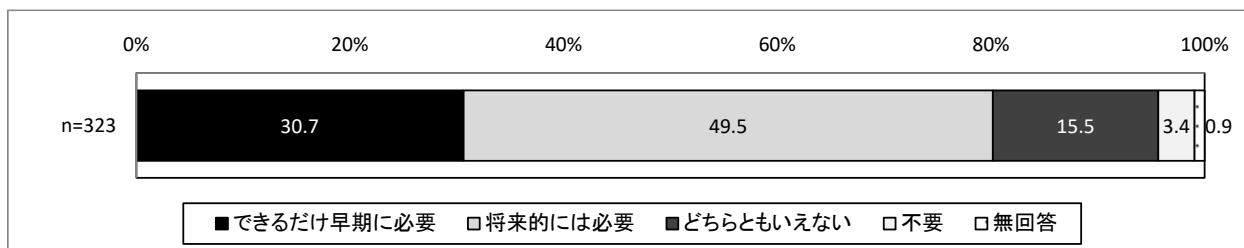
(5) 少人数化による影響として心配なことを教えてください。(〇は3つまで)

「部活動の種類が減るまたは廃止される可能性がある」が 52.9%で最も多く、次いで「集団生活で学ぶ経験が少なくなり、社会性が育ちにくくなる」40.2%、「友達やクラスメイトが減り、コミュニケーションの幅が狭くなる」39.9%の順となっています。



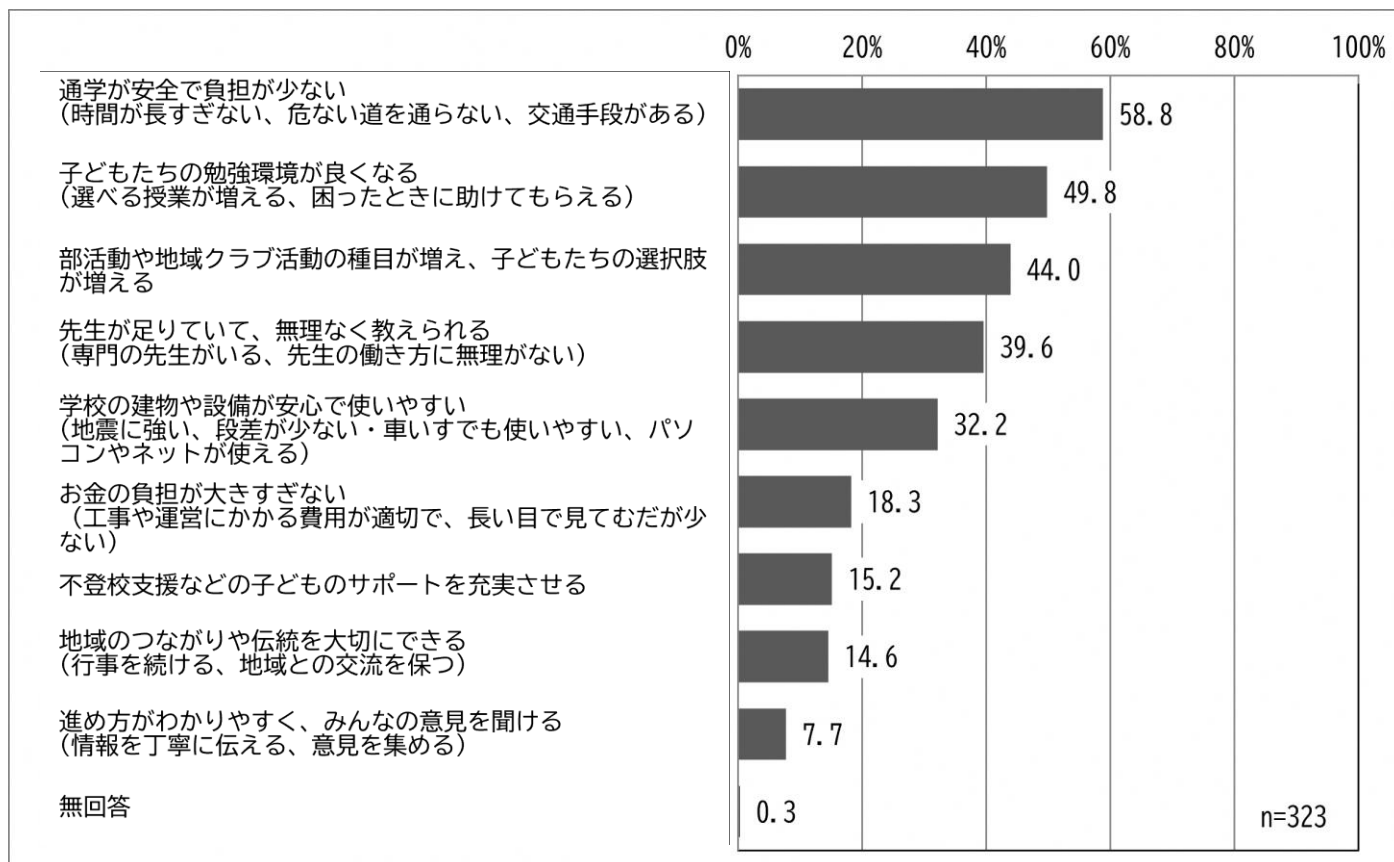
(6) 町内中学校の統合について、どのようにお考えですか。

「将来的には必要」が 49.5%で最も多く、次いで「できるだけ早期に必要」30.7%、「どちらともいえない」15.5%の順となっています。



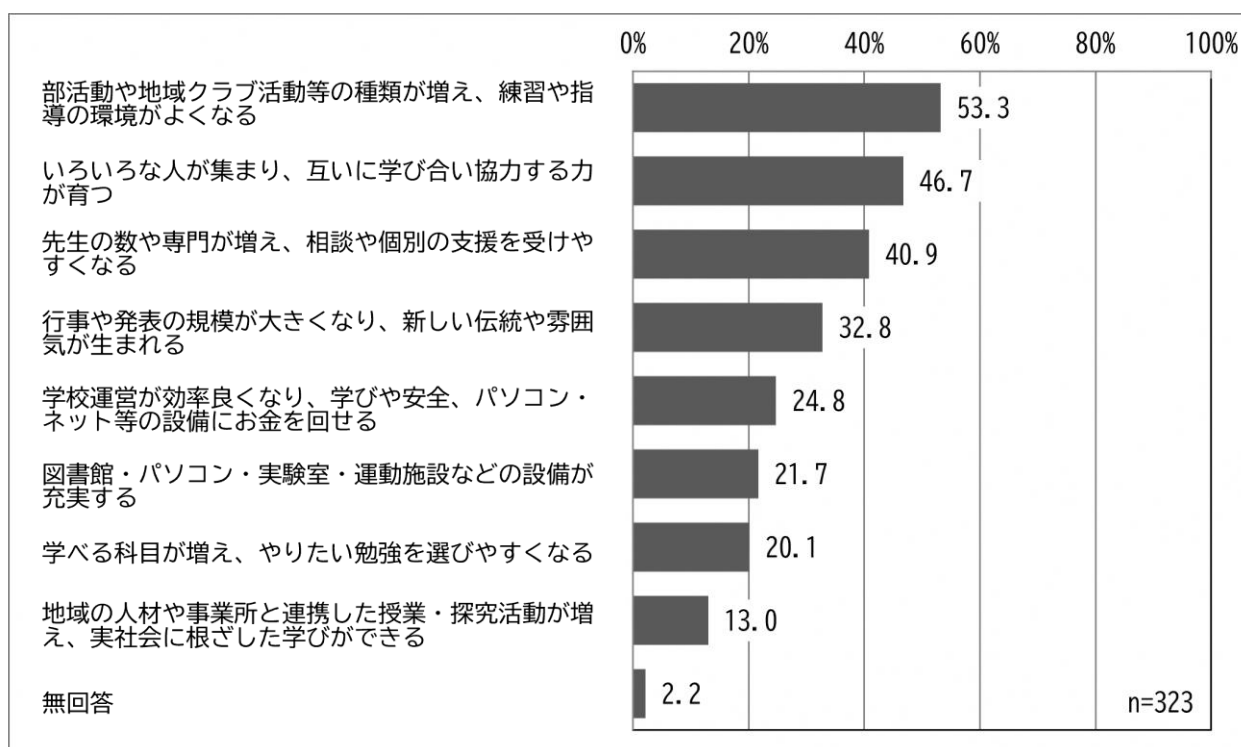
(7) 統合を検討する場合に重視すべきことを教えてください。(〇は3つまで)

「通学が安全で負担が少ない(時間が長すぎない、危ない道を通らない、交通手段がある)」が 58.8%で最も多く、次いで「子どもたちの勉強環境が良くなる(選べる授業が増える、困ったときに助けてもらえる)」49.8%、「部活動や地域クラブ活動の種目が増え、子どもたちの選択肢が増える」44.0%の順となっています。



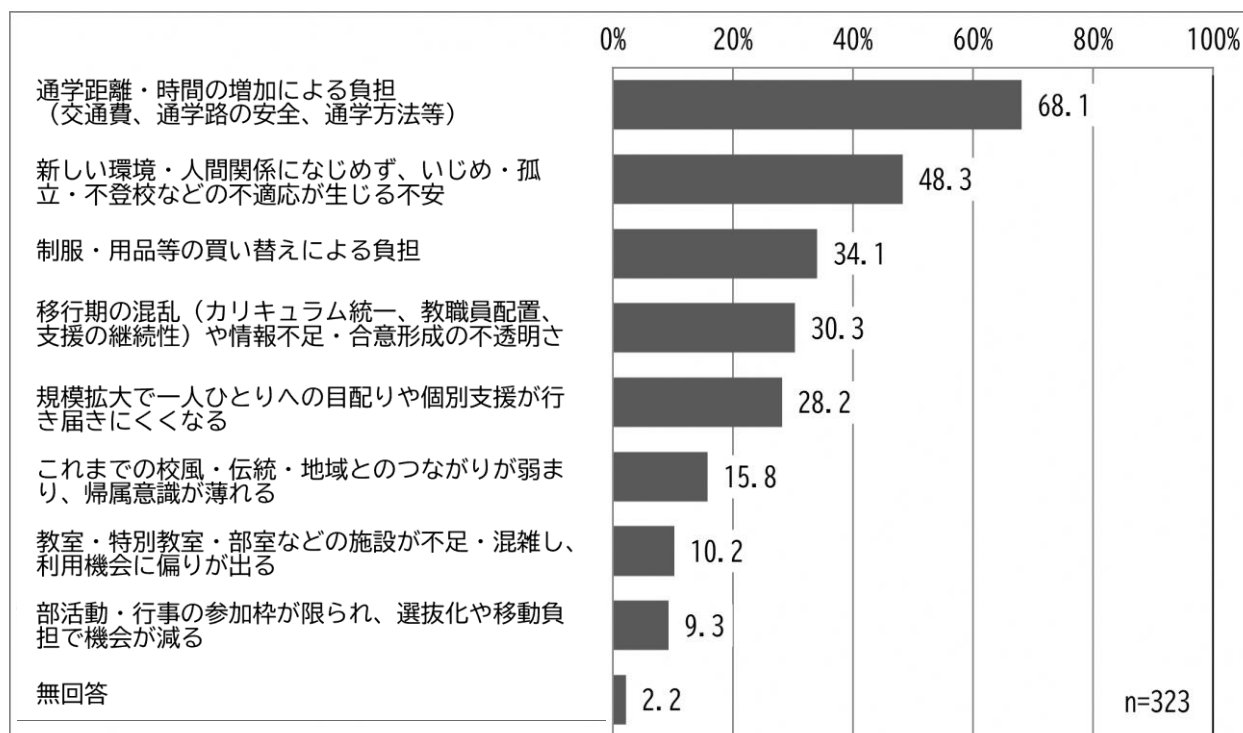
(8) 統合により期待できることを教えてください。(〇は3つまで)

「部活動や地域クラブ活動等の種類が増え、練習や指導の環境がよくなる」が 53.3%で最も多く、次いで「いろいろな人が集まり、互いに学び合い協力する力が育つ」46.7%、「先生の数や専門が増え、相談や個別の支援を受けやすくなる」40.9%の順となっています。



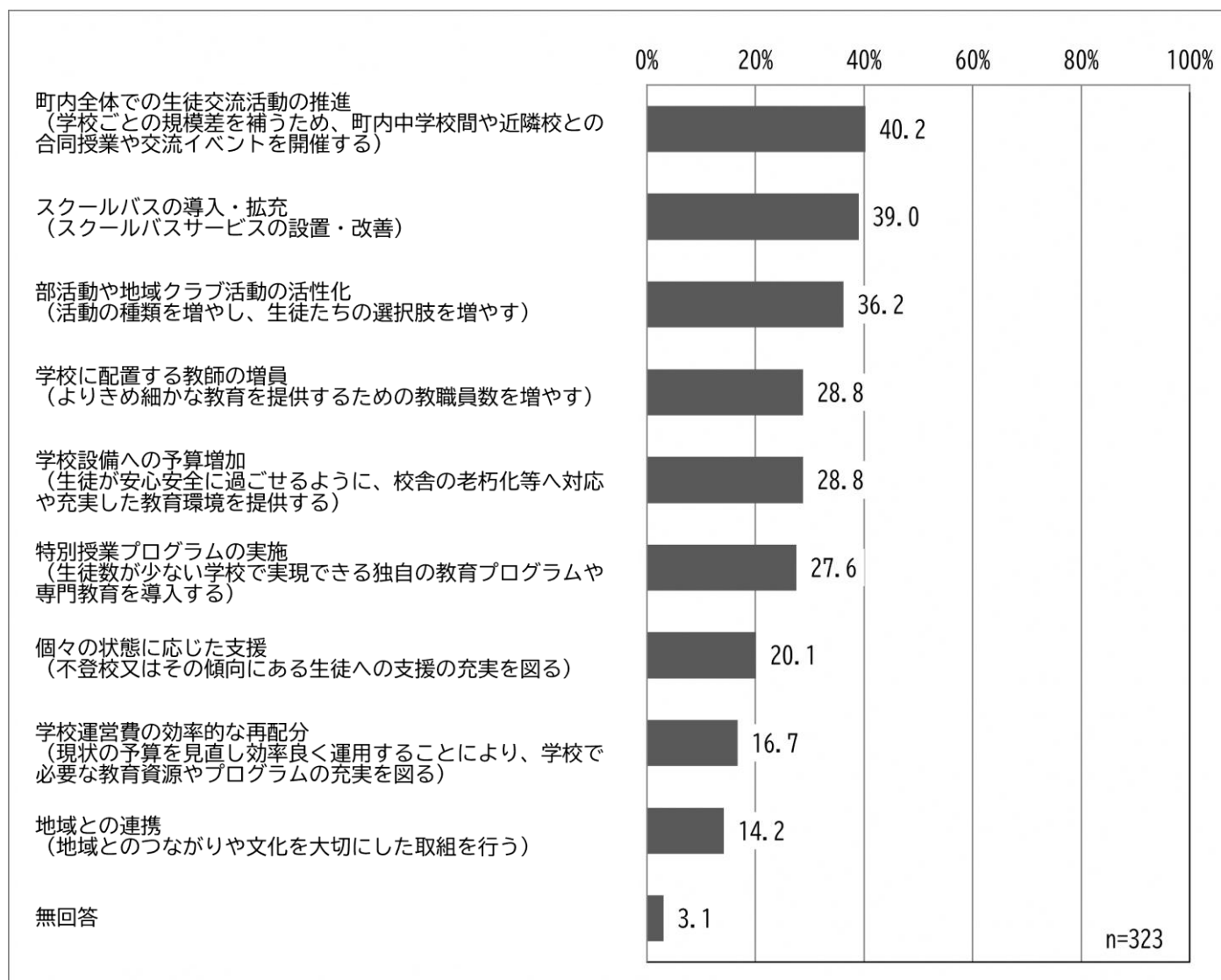
(9) 統合により懸念されることを教えてください。(〇は3つまで)

「通学距離・時間の増加による負担（交通費、通学路の安全、通学方法等）」が68.1%で最も多く、次いで「新しい環境・人間関係になじめず、いじめ・孤立・不登校などの不適応が生じる不安」48.3%、「制服・用品等の買い替えによる負担」34.1%の順となっています。



(10) 統合しない場合に必要な対策について教えてください。(〇は3つまで)

「町内全体での生徒交流活動の推進（学校ごとの規模差を補うため、町内中学校間や近隣校との合同授業や交流イベントを開催する）」が40.2%で最も多く、次いで「スクールバスの導入・拡充（スクールバスサービスの設置・改善）」39.0%、「部活動や地域クラブ活動の活性化（活動の種類を増やし、生徒たちの選択肢を増やす）」36.2%の順となっています。



(11) 中学校の将来像についてご意見があればご記入ください。(自由記述)

※抜粋

【統合への意見】

- ・ 統合する場合、地域の行事等への参加を継続できる工夫があればいい
- ・ 部活等での他の小学校と交流の有無で中学生活が変わる気がした
- ・ 集団生活など色々な環境を与えないと社会に出てから困ることがあると感じている。将来のある子供たちにこれから出来るより良い環境を考えて進めるべき
- ・ 階上中に道仏中の生徒が通う事になるなら、道仏中の保護者、生徒の不安がないよう、よく話し合いをして賛成を得られてからにした方がいい
- ・ 家の周りにお友達が住んでなく孤独で可哀想
- ・ 出来れば統合せずにこれまでと同様に教育の現場を維持してほしいところはあるが、子供の数の減少や予算の兼ね合いでしょうがない部分はあると思い賛成も反対もしかねる
- ・ 校舎は道仏を使って町内の端からはスクールバスを使って道仏を、階上を活気あふれる地域にしたい
- ・ 自分の子供が学校に通っていない世代からの反対が多いように思う。誰のための合併なのかを考えてほしい
- ・ 将来的な統合も検討するのであれば、今から少しずつ学校同士での目に見えた交流も必要かと

《賛成の意見》

- ・ 10年後20年後を考えた時、統合は避けて通れない。であれば、統合は早ければ早い方がいいと思います。
- ・ いつの時代も子どもは環境にすぐ慣れる。子どもの学習環境を中心に統合を前向きに考えていけたらいい
- ・ 階上中学校を改装工事して設備を整え、道仏中学校と統合しても良いと思う。費用はかかるが、こどもたちの学習の機会の確保になる。こども達が安心して楽しく勉強出来る環境を整えて欲しい
- ・ 現在の人口から考えると、階上町に公立中学は1校でよいと思う
- ・ 統合して(この児童数ではいつか必ず統合することになるので)普段の学校生活からコミュニケーションをはかる事ができればもっと様々な成長に繋がる
- ・ 家の周りにお友達が住んでなく孤独で可哀想。せめて学校ではたくさんのお友達と触れ合ってほしいので中学校統合には強く賛成する
- ・ 道仏中学校が廃校になった場合の管理など大人の都合を優先的に考えるのではなく、たくさんのお友達と学べる場所を確保する為、数少ない階上町の子ども達にとってポジティブな中学校統合になることを望む
- ・ 早期に統合を進めてほしい。子どものことを1番に考えると、環境の変化、複雑化する今の時代を生き抜く力を育むためには、色んな人と関わり合いながら学ぶことが重要だ
- ・ 費用、人材の面からも早期に統合すべき

《反対意見・懸念事項》

- ・ 中学校の統合で、多感な時期に出身地域との関わりが薄れてしまうのは寂しいというだけでなく、子ども達の心の成長にもマイナスになるのではないか
- ・ 統合後の数年は、PTA活動など、地域の親同士の関わりがネックになるのでは。親の帰属意識、親の不安が根底にある統合反対があるように思う
- ・ それぞれの学校に特色や良さがあると思うので、統合されるよりはそれぞれで独立している方が個人的にはよい
- ・ 保護者同士や地域のつながりが疎遠にならないか心配
- ・ 人数が多くなると生徒に目が届かなくなるし職員が生徒にたいして言えない時代だからこそ簡単に統合がよいとは言えない

【通学について】

- ・熊出没事案もあり、通学は遠方ならスクールバス対応で安心して通学出来るような体制が好ましい
- ・学区が広がるので通学に時間がかかるのが心配
- ・学区外のスクールバスも必要
- ・仕事を続けられる親はいいが、近所に学校がある人と遠い人で通学時の送迎等の負担に公平性を欠く。仕事を辞めなければならなくなる人なども出てきてしまうと思う
- ・町の中心部にある校舎は歴史があるが、周辺道路の道幅が狭い。特に冬季はバスや対向車とのすれ違いが困難になるなど安全面に課題がある
- ・近年は熊の出没などの影響もあり、多くの家庭が自家用車で送迎を行っている。そのため、学校までの距離が多少遠くなることは以前ほど通学の不便さに直結しないを考える

【部活動について】

- ・やりたい部活がない、又はやりたい部活が強くないという理由で町内の小学校から町外の中学校へ通う家庭があると聞いたため、もう少し部活動に熱心になっても良いと思う
- ・統合した場合、部活動の選択肢が広がる
- ・地域移行した部活動の移動や参加費などが親の負担がない
- ・小学校からのクラブチームが少なすぎる
- ・町の外れに住んでいるが、交通が不便で部活動が制限されるのがすでに問題。実際部活を変えざるを得なかった
- ・休日の部活動など保護者の負担や稼働が大きすぎるのは困る
- ・部活動をなくさないでほしい

【教育環境・学習内容について】

- ・1クラス20人程度の少人数制でも構わないので、複数クラスでクラス替えを行う
- ・イベント（運動会や体育祭、文化祭など）はにぎやかであってほしい。子どもたちが大人になったとき、小学校と中学校が楽しかったと思ってほしい
- ・お互いが「違っても良い」と尊重し合える精神面での育成に力を入れた教育を希望する
- ・統合した場合、移行期は制服など既存の物を混在させ、新入学生達から新しい物を使わせてなるべく経費を抑えたい
- ・教員数は少なくとも熱心な教師が揃う
- ・教員数の減少と教職に向かない若い教員の増加は明らかなので、学習面をしっかりと見てくれる私立の中学校にも目を向けて考えることも必要
- ・社会性、協調性、チームワークをしっかりと学べる環境を整えてほしい
- ・生徒の意見を親身になって聞く先生が少なくなっていると思う
- ・進路を決める大事な時期なので、もう少しやりたい事を見つけれられるようにサポートするべき
- ・思春期をむかえデリケートな時期の子どもたちが心身ともに健康で生活できるようにするため、先生方の目や手の行き渡る個別のケアや教育時間以外の居場所の確保などをしっかり行う必要がある

【いじめや不登校などについて】

- ・いじめがなく安心して学校生活を送れるようになってほしい
- ・いじめで泣き寝入りすること無く、安心して安全な学校生活を送って欲しい
- ・不登校の生徒に対しての対策や支援が全くされていないので、統合よりも先にそちらを考えて欲しい

【建物・設備に対する要望】

- ・建物、設備は地震や各種災害に強く、安心して過ごせるようにしてほしい
- ・耐震など安全性に問題なければ既存施設を活かした街づくりをして欲しい
- ・階上中学校の建替えを検討していただきたい
- ・綺麗な学校になったらもっと人が増えるのではないかな
- ・統廃合後、学校行事など保護者が車で行く場合の駐車場確保が出来るのか
- ・階上中学校の古い校舎はなんとかならないかと問いたい。せめて体育館の建て替えをお願いしたい
- ・新しい校舎を統合校として使用すれば、中心部の校舎を地域活動やスポーツ団体など、町民が利用できる施設として活用しやすくなる可能性がある
- ・統合するなら学校の設備の整備を見直すべき
- ・防災に特化した丈夫な施設にもなるように学校を小さくしてでも安心して使用できるような校舎づくりをしてほしい

【その他】

- ・道仏中の校庭をなくすのは勿体無い。道中の広さを活かして小中一貫校にしてはどうか
- ・中学校だけでなく小学校も同時進行で統合を検討して、小中一貫校も選択肢として考えても良い
- ・階上中は特別支援学校としてはどうか
- ・八戸よりも子育て世帯に優しくて、土地も安い、綺麗な学校もあるって分かったら階上町に魅力を感じる
- ・地元の会社経営者の協力で学校のサポートがなされているので、そこはケアして欲しいです
- ・少子化が加速している中、階上町は①八戸市との合併②町民の関心向上③企業誘致一の解決策について期限を設定して早急に取り組むことが大事だと思う

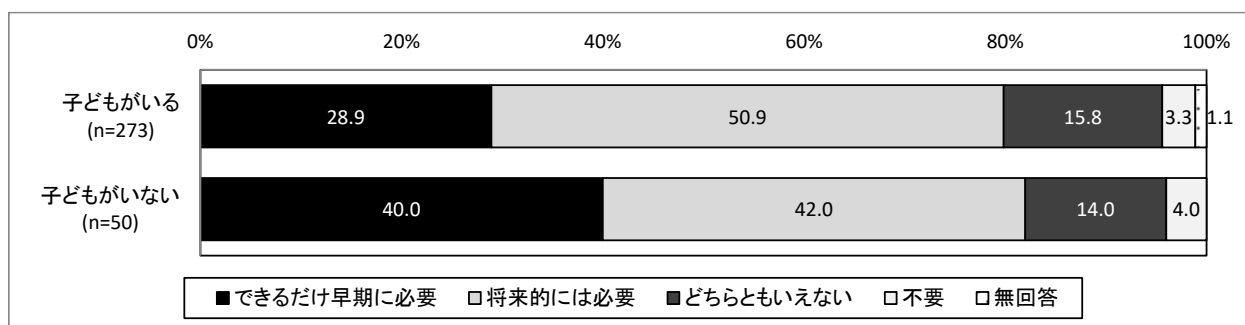
第 3 章 調査分析

第3章 調査分析

1 子どもの有無別にみた統合に関する意識

(1) 町内中学校の統合の必要性

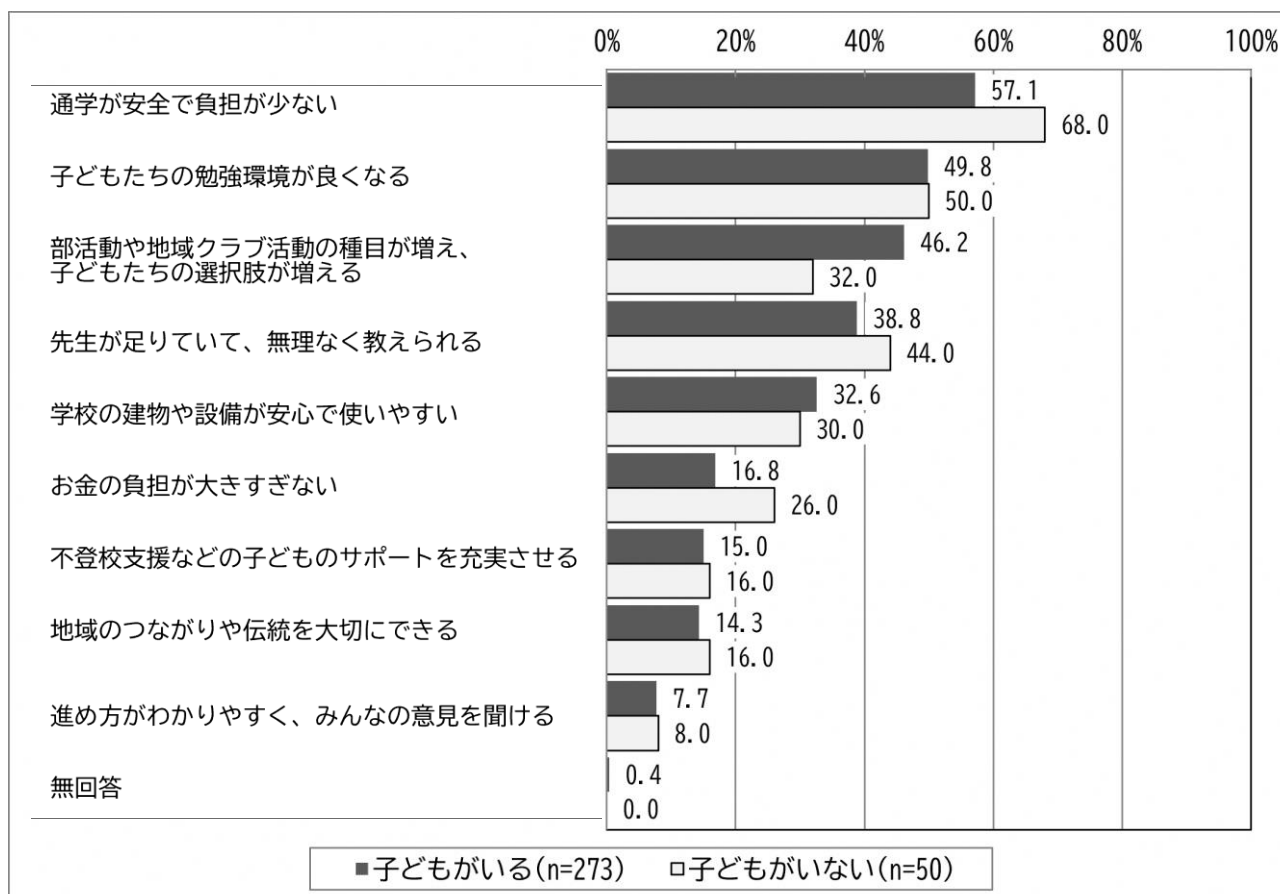
子どもがいる回答者は273人、未就学児・小中学生の子どもがいない回答者は50人です。統合を「できるだけ早期に必要」または「将来的には必要」とする割合は、子どもがいる層79.8%、いない層82.0%で、統合の必要性に対する認識には大きな差はみられません。一方、「できるだけ早期に必要」は、子どもがいる層28.9%に対し、いない層40.0%となっています。



(2) 統合を検討する場合に重視すべきこと（〇は3つまで）

統合時に「子どもたちの勉強環境が良くなる」を重視する割合は、子どもがいる層49.8%、いない層50.0%でほぼ同じです。一方、子どもがいる層は「部活動や地域クラブ活動の種目が増え、子どもたちの選択肢が増える」を重視する割合が46.2%で、いない層の32.0%を14.2ポイント上回っています。

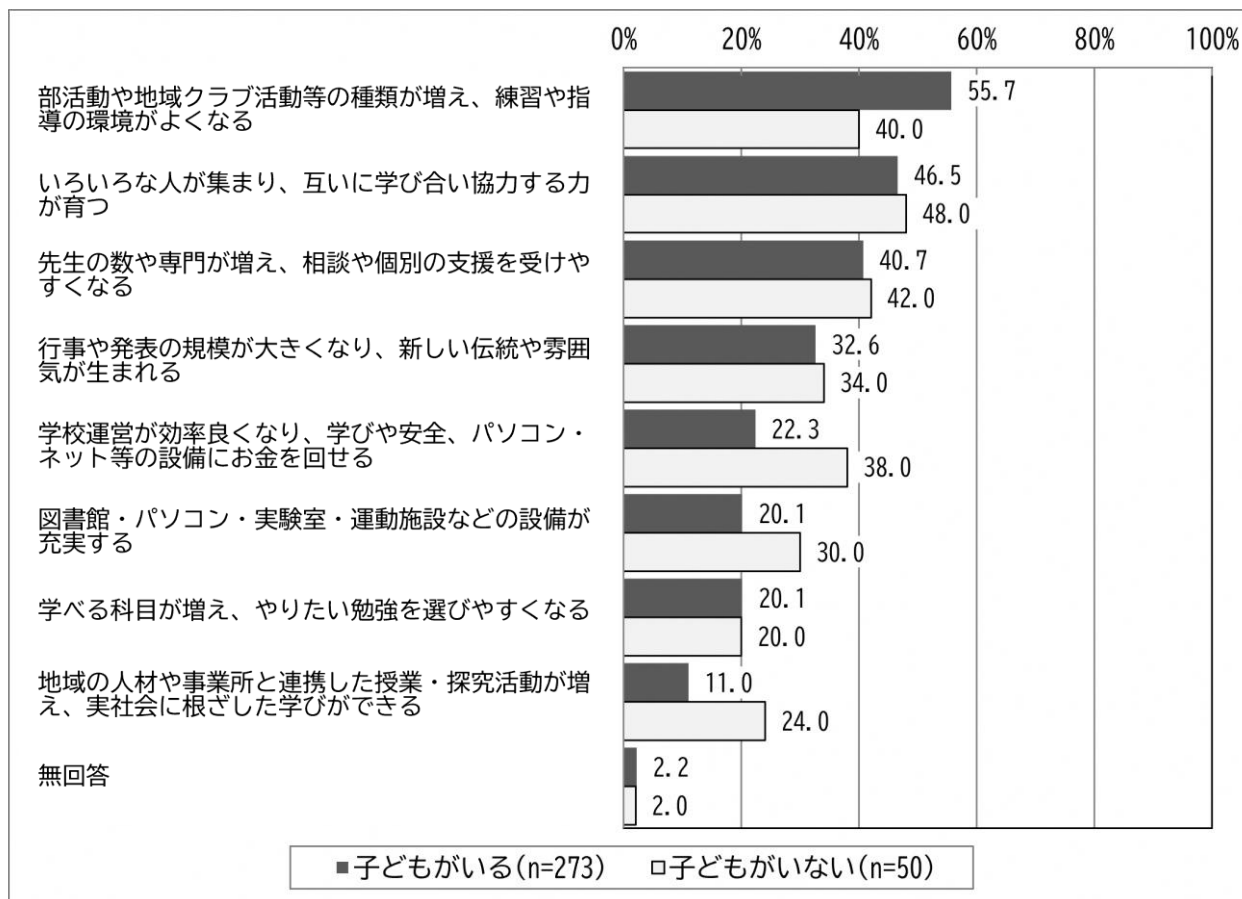
「通学が安全で負担が少ない」を重視する子どもがいない層の割合が68.0%で、子どもがいる層の57.1%を10.9ポイント上回っています。



(3) 統合により期待できること（〇は3つまで）

子どもがいる層では、「部活動や地域クラブ活動等の種類が増え、練習や指導の環境がよくなる」が 55.7% となり、子どもがいない層の 40.0% を 15.7 ポイント上回っています。このことから、子どもの学校生活に直結する教育機会への関心が強いことがうかがえます。

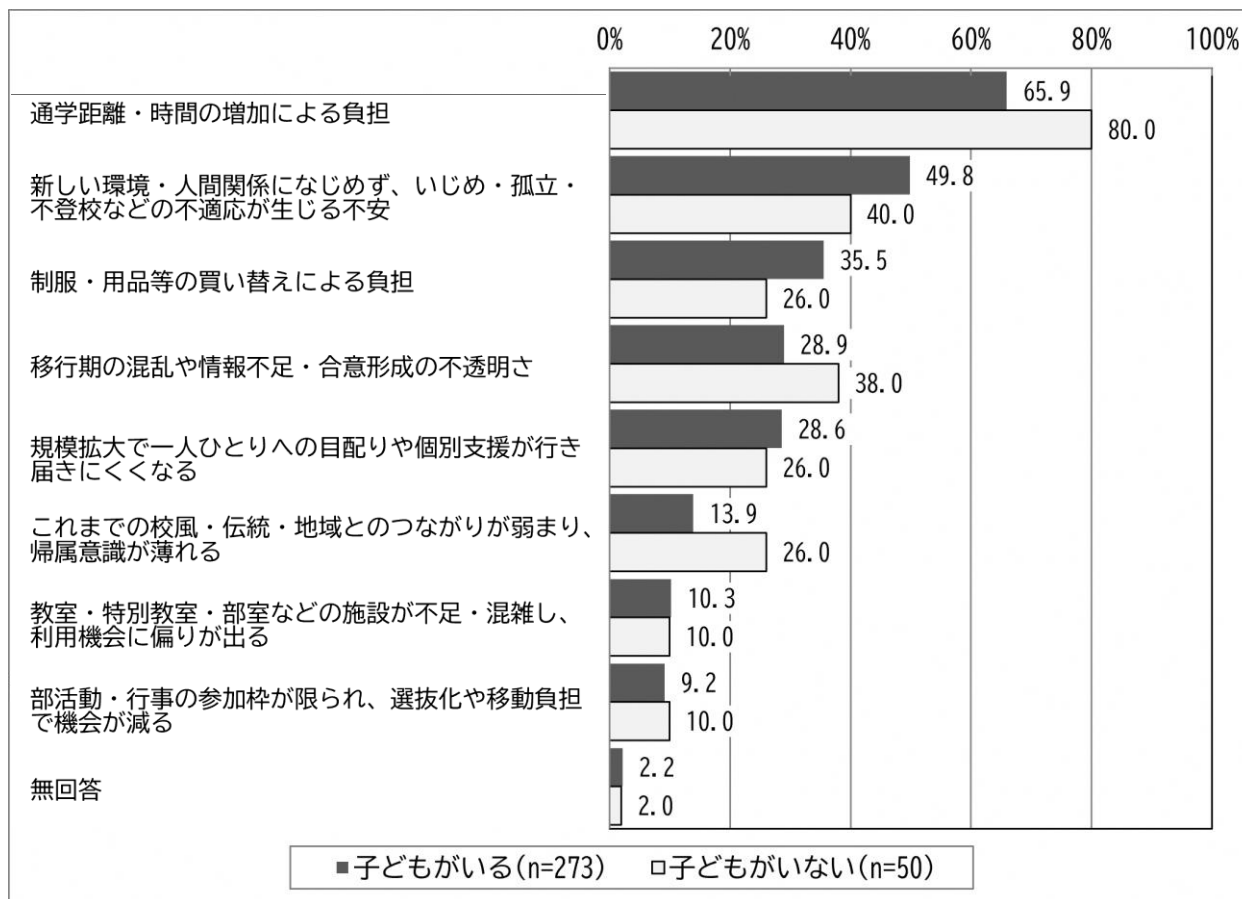
また、「学校運営が効率良くなり、学びや安全、パソコン・ネット等の設備にお金を回せる」への期待は子どもがいない層は 38.0% で、子どもがいる層の 22.3% を 15.7 ポイント上回っています。設備の充実や地域と連携した学びへの期待も相対的に高く、学校運営や地域全体への効果を含めて捉える傾向がみられます。



(4) 統合により懸念されること（〇は3つまで）

子どもがいる層では、「新しい環境・人間関係になじめず、いじめ・孤立・不登校などの不適応が生じる不安」が49.8%で、いない層の40.0%を9.8ポイント上回っています。また、「制服・用品等の買い替えによる負担」も35.5%で、いない層の26.0%を9.5ポイント上回っており、統合時に子どもや家庭が直接受ける影響への懸念が相対的に高くなっています。

子どもがいない層では、「通学距離・時間の増加による負担」が80.0%で、子どもがいる層の65.9%を14.1ポイント上回っています。「これまでの校風・伝統・地域とのつながりが弱まり、帰属意識が薄れる」は26.0%で12.1ポイント、「移行期の混乱や情報不足・合意形成の不透明さ」は38.0%で9.1ポイント、それぞれ子どもがいる層を上回っており、地域への影響や統合の進め方に対する関心が相対的に強いと考えられます。



（５）統合しない場合に必要な対策（〇は３つまで）

子どもがいる層では、「スクールバスの導入・拡充」39.9%、「町内全体での生徒交流活動の推進」38.5%、「部活動や地域クラブ活動の活性化」37.0%が上位です。子どもがいない層では、「町内全体での生徒交流活動の推進」50.0%、「学校設備への予算増加」40.0%、「特別授業プログラムの実施」と「スクールバスの導入・拡充」が、それぞれ34.0%となっています。子どもがいる層では移動や活動機会、いない層では学校間交流や施設面の整備が相対的に重視されています。

